



「残り姿」

1年前の3月11日、3年生の修学旅行代替行事が行われました。お台場のホテルでのテーブルマナー講習と有明での劇団四季「ライオンキング」の観劇を終え、帰りのバスの中でタイムラインに載せようと写真を撮りました。マスク越しでしたが写真に納められている3年生は皆が素敵な笑顔でした。その写真を見たときに、ふと寂しさが湧いてきたのです。あと1週間で中学校生活が終わるこの子たちに何ができたのだろうか…。学校に着くまでの間、コロナ禍で様々な行事が中止となるなど、思うような中学校生活が送れなかった中でも前を向いて取り組んでいた3年生の様々な姿をバスの中で思い返していました。

日本には「残り姿」という言葉があります。「残り姿」というのは、終わったあとの姿、みんなが去ったあとの姿のことです。特に心が表れた気持ちのよい姿のことです。こんな「残り姿」もあります。みなさんが帰ったあとの上履きがそろっている昇降口。みなさんが帰ったあとの教室。窓がしっかり閉まっていたり、机が整頓されていたり…。しっかりと生活や学習がなされて後始末ができていくということが伝わってくる姿です。

生徒の皆さんに「五中の良いところを教えてください」と聞いたところ、良いところをたくさん伝えてくれました。五中生の素敵な姿です。

- ・困っている子がいたら、すぐに声をかけ助ける子がたくさんいる。
- ・みんな優しく協力的なので、受験期でも普段通りの生活ができる。
- ・自分が「やりたい!」と感じたことを形にできる。
- ・五中の中も外もきれいだし、きれいだからこそそれを保とうと、自然に小学生のときよりも掃除を真面目に取り組める。

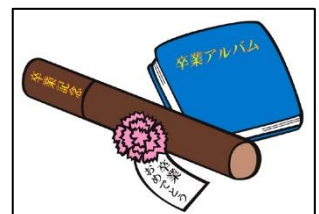
今の3年生は入学式が中止となりました。その後も2か月間続いた臨時休校、そして6月の分散登校から仲間との中学校生活が始まりました。その中でも明るく優しく、仲間や先生方とともに生活する姿がありました。今年も普段の学校生活をはじめ、行事や委員会活動等での周りを温かく元気にしてくれる最上級生としての姿は、いつの時も1・2年生の手本となる姿でした。本当に素晴らしい3年生です。そして、その姿を見ている1・2年生もこの1年間で大きく成長しました。

iPhoneで有名なApple社のティム・クックCEO(最高経営責任者)は「われわれが会ったときの世界よりも、さらに良いものになった世界を残したい」と言っていました。これも「残り姿」に相通ずる思いかもしれません。

3月20日(月)に第60回卒業式が行われました。五中の中心となって学校を引っ張ってってくれた3年生がいなくなってしまう後にどんな「残り姿」を感じるのか。10年後の70周年、そしてその先にどんな「残り姿」を感じられるような学校になっているのか…。一人ひとりの「残り姿」を積み上げたものが校風となり伝統になっていくのだと思います。

令和4年度もうすぐ終わります。それと同時に、創立60周年という節目の年に学校の中心となって常に手本となる姿を示してくれた3年生の旅立ちの日がやってきます。

最後に、この1年間保護者の皆さまには本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。これからもよろしくお願いいたします。



3 月中の様々な行事

【2 年生 高校の先生の話聞く会】 3 日(金)5・6校時

武道場にて、4 校の都立や私立の高校の先生から、教育方針や特色などについて話を聞きました。これからの進路選択に向けて、真剣に考えるきっかけとなりました。



【3 年生 救急救命講習】 7 日(火)1~4校時

府中消防署や東京防災救急協会の方々から、救命方法の実技を学びました。心肺蘇生法や AED の使用方法を学ぶことは、いざという時のために必要なことです。実際に、知り合いの先生がマラソン中に倒れ、心肺停止となったのですが、近くにいた方が速やかに心肺蘇生を行い助かったという事例もあります。



【3 年生 福祉体験学習】 8 日(火)1~4 校時

武道場にて、府中市聴覚障害者協会より講師を招き、手話体験を行いました。また、教室では高齢者疑似体験器具を装着し、高齢者の身体的特徴を体験するなど、様々な立場の人の気持ちを理解する学習を行いました。



【1 年生 ファミリーe ルール講座】 10日(金)6 校時

武道場にて、SNS 等による被害の実態やその防止策について学ぶなど、スマホの適切な利用について基礎知識を身に付けました。



【3 年生 校外学習(子どもを笑顔にするプロジェクト)】 10 日(金)

東京都教育委員会から提供されるプログラムで、五中では劇団四季による「バケモノの子」を鑑賞しました。細田守監督のアニメーション映画をミュージカルにした作品ですが、これから新しい進路に向かっていく中学 3 年生にとって、背中を力強く押してくれた体験になったと思います。



【3 年生 学年レク大会】 13 日(月)3~5校時

中学校生活最後の学年レクを、アリーナにて実施しました。クラスの枠を取り払ったドッジボールと、いろいろなリレー(借り物競走やピンポン玉競走等)を行い、最後の親睦を楽しみました。

【2・3年生 卒業式予行】 16 日(木)3・4校時

卒業式予行終了後、卒業式当日には参列できない2年生が、3年生に対してお祝いと感謝の言葉を伝え、『この地球のどこかで』を合唱しました(指揮 加藤マリア 伴奏 守山隼人)。

三年生の卒業式まであと 4 日。二年生は当日は参加できませんが、今日お祝いの気持ちを在校生を代表して送りたいと思います。三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

思えば、私達が入学してからおよそ二年。この騒がしい二学年を後輩として迎え、とても不安な気持ちでいっぱいだったと思います。そんな中でも、温かい目で見守り下さり、本当にありがとうございました。未熟な私達を厳しくご指導くださるために、たくさん叱られた二年生もいると思います。しかしそれは、後輩の私達をより一人前の大人に育て上げるためで、今思うと感謝の気持ちでいっぱいです。先輩方には、本当にお世話になりました。



部活動では、先輩方と関わる機会が多くあり、思い出も多く残っています。初めての大会で困ったときに付き添ってくださったり、同級生とのトラブルなどを抑えてくれたりしたことのある二年生は、多いのではないのでしょうか。そんな後輩を、優しく厳しく見守り下さり、本当にありがとうございました。私達は、先輩方から学んだことを継承し、より発展させていきます。部活でつちかった、周りを見る視野、思いやりや精神面や技術面をまた、私達が後輩につたえていきたいです。

合唱祭。私達の課題曲は「cosmos」。一年生ながら合唱祭でしっかり歌い切るため、教室でみんな練習をしていました。そんなとき、教室の前を通りかかった先輩方が「上手」だと褒めてくださったことは、今でも忘れません。そのとき不安でいっぱいだった私達にとって、どれだけの支えになったかは、はかりしれません。そして本番でも成功を収めることができました。その後に聞いた先輩方の合唱にも衝撃と感動を覚え、次の年の目標になりました。



この二年間で私達が先輩から学んだ「協調性」「思いやり」などは、この先の人生で必ず役立つと思います。今までは、「先輩」という存在がいたからこそ、私達は成長して来れたと思います。しかし4月からは、私達が最高学年です。不安ではありますが、先輩たちの残してくれた財産は、必ず残します。そして五中をさらに発展させていきます。先輩方、本当にありがとうございました。最後に先輩方の今後のご活躍とご健康を在校生一同心から願い、送る言葉といたします。 在校生代表 浅田 駿

2年生の送る言葉と合唱を受け、今度は3年生の代表生徒が2年生へのメッセージを伝えました。その後には、卒業式で合唱する『あなたへ』を披露しました(指揮 中島 優愛 伴奏 宮川 璃子)。

2年生のみなさん、私たち3年生の卒業式予行練習はどうでしたか？

私達、3年生は新型コロナウイルスに左右されながら三年間を過ごしました。それは、小学校の頃に思い描いていた中学生活ではなく、制限下での生活で、終わりが見えない真っ暗なトンネルを歩いているようでした。しかしそんな中でも、「学校が楽しい!」と思えたのは共に学校生活を送る仲間がいたからです。制限下だからこそ、互いに協力し、絆を深めようと努力したことで、運動会や合唱祭では各クラス団結し、楽しい思い出を残すことができました。その中で、「友達と協力することでどんな困難でも乗り越えることができる」と学びました。仲間となら不可能を可能にすることができる。みなさんも友達との関わりを大切にしながら残りの1年間を過ごしてほしいと思います。



(日出 咲希)

突然ですが皆さん、三年生になる準備はできていますか？ いきなり何を言い出すんだと思う人もいますが、この質問をされて、「できている!」と答えられる人はどれくらいいますか？ もし去年の僕が皆さんの立場でこの質問をされたら、素直に『できている!』とは言えなかったと思います。

なぜだと思いますか？ 理由は簡単です。三年生になる準備ってなに？ と素直に疑問に思うからです。振り返ってみれば、僕がもうすぐ三年生に上がるぞ、というときに「よし、俺は三年生になる準備をするか。」などと考えたことはありませんでした。ただクラス替えが楽しみで仕方がなかった記憶は鮮明に残っています。みなさんはどうですか？ 僕と同じような人いませんか？ 僕と同じならそれはそれでいいと思います。だって、最後のクラス替えですしね。期待してしまうのも無理はありません。



話を戻すと、僕が思う三年生になる準備とは、「今までの学びを振り返っておくこと」だと思います。僕が思う、今までの学びは勉強のことではありません、学びとは失敗から生まれる学びや体験から生まれる学びのことです。皆さんは今までに多くのことを学んできたと思います。ご存知の通り、ここにいる青学年の皆さんはこの学校に入学して約二年が経ちました。少し振り返ってみてください!初めてこの学校の門を通った1年生の頃から今まで、どうでしたか?きつといろんな学びと出会ってきたことでしょう。その体験を振り返って、三年生ではどんなふうに頑張ろうかを考えてみるのが今までの学びの振り返りです。ぜひ、三年生でもいままでの学びを生かしてド派手にご活躍ください。 (モハメド タシン)

皆さんは春からこの府中五中の最高学年となります。様々な場面で五中を引っ張っていくのは勿論ですが、何より、最後の運動会、最後の合唱祭。もう二度と送ることのできない最後の中学校生活を悔いの残らないように過ごしてください。そして、3年生になるといよいよ本格的に受験に向けて取り組んでいくことになります。定期考査とは比べものにならないほどの長期戦で、結果が努力に伴いついてくるとは限らない。今すぐにでも投げ出したくなるような毎日を送らなければならないかもしれません。



でも、そんなときこそ仲間を大切にしてください。「受験は団体戦」という言葉がありますが、それは言い得て妙だと思います。先が見えない不安に襲われ、ナーバスになってしまうとつい、苦しんだり、辛い思いをしているのは自分一人なんじゃないかという錯覚に陥ったりしてしまいます。みんな目指しているゴールは違うけれど、一緒に戦っている。この五中で出会い、苦楽を共にしてきた仲間と一緒に、残りの中学校生活を楽しんでください。



2年間という短い間でしたが、皆さんと一緒に中学校生活を送れて良かったです。本当に、ありがとうございました。(宗形 遥樹)

【1・3年生 卒業式練習】 17日(金)1校時

卒業式予行と同様に、卒業式当日には参列できない1年生が、3年生に対してお祝いと感謝の言葉を伝え、「cosmos」を合唱しました(指揮 柴山 南 伴奏 宮下 璃子)。

草木もようやく冬の眠りから覚め、生命の息吹が感じられる季節になりました。

3年生の先輩方、ご卒業おめでとうございます。1年生一同、心よりお祝い申し上げます。

先輩方は、五中生として過ごした3年間、何が一番印象に残っていますか。

校舎の吹き抜けを通り抜ける柔らかな風、水はけが良く広いグラウンドに響く声、廊下のステンドグラスに差し込む光、図書館を包む静かな活気、運動会で作成した大きなパネルの躍動感、自分で作ったお茶碗に和室で点てた抹茶の香り、数々の思い出が五感と共に蘇ってくるのではないのでしょうか。



一年前の春、沢山の希望と不安が入り混じった複雑な気持ちを胸に五中に入學したとき、3年生の先輩方はとても大きく、頼もしく、憧れの存在として私たちの目に映りました。コロナの影響でマスク着用が当たり前となった日常の中で、いろいろな行事が縮小されたり制限されたりしました。そのような制約がある中でも、先輩方は先頭に立ち、私たちを導いてくださいました。

合唱祭では、練習の時間に歌い方や歌詞の内容を意識するといった具体的なアドバイスを頂き、仲間と工夫しながら一つの音楽を作り上げていくことの面白さや大切さを教えていただきました。合唱祭当日、実際に耳にした先輩方のハーモニーは見事にそろっていて、その圧倒的な迫力に鳥肌が立ちました。私たち後輩や会場に来ていたすべての人に多くの感動を与えていたと思います。



部活動では、初めて部活に行ったときに一番驚いたのは、挨拶の声の大きさです。まさに「礼に始まり、礼に終わる」を体現しているようで、礼儀、礼節をもって試合に臨むことや、他人を思いやる気持ちの大切さ、元気な発声から生まれる前向きな気持ちで取り組むことの大切さを示してくださっているようにも感じました。

私たちは、先輩方が築き上げてきた、この良き伝統を受け継ぎ、けやきの木のように真っ直ぐにそして大きく伸び続けていきたいです。先輩方も、今後も五中の校訓にもある「自己発見」の精神で、新たな道を切り拓き、輝き続けてください。

最後になりますが、もう一度、ご卒業おめでとうございます。そして、ありがとうございました。

令和五年三月十七日

1年生代表 熊倉 南

1年生の言葉と合唱を受け、今度は3年生の代表生徒が1年生へメッセージを伝えました。そして、前日と同じく、卒業式で合唱する『あなたへ』を披露しました(指揮 中島 優愛 伴奏 宮川 璃子)。

一年生の皆さん、素敵な合唱をありがとうございました。合唱祭のときよりもパワーアップした、綺麗な歌声でした。ここで、私達三年生から、皆さんに伝えたいことがあります。二年生になると、皆さんは様々な場面で学校を中心となります。

部活動では目標を決め、それに向けて一生懸命取り組みましょう。その中で、嬉しい経験や悲しい経験もたくさんあると思います。また、友達や先輩との他愛もない話など、ちょっとした瞬間も楽しい思い出となるでしょう。部活は友達や先輩とたくさん関われる場所であり、また、自分自身がやりたいことに全力で取り組める場所でもあります。これから部活動で得るいろいろな経験は、きっと皆さんを成長させてくれます。

行事では、仲間と支え合いを大事にしましょう。これから先、行事の中で、なかなかうまくいかないときがあると思います。そんなときは不安に襲われることもあるでしょう。仲間と支え合うことで「私は、一人じゃない」と勇気をもらえらると思います。どんなときも仲間と協力し、団結力を高めていってください。(東 侑輝)



次に、府中五中をより良い場所にするために欠かせない委員会について話します。

これからの委員会では、皆さんは後輩を支える立場となります。部活に入っている人は、部活と委員会の両立が大変になることもあるでしょう。また、後期にはこの中から新たに各委員会の委員長となり、初めて中央委員会に参加する人も出てきます。中央委員会では、各委員会の委員長が集まり、話し合う、その名の通り、これからの五中を創っていく大切な会議です。

私も、委員会活動で部活の練習に行けず、部活のメンバーから遅れを取り、不安に感じる事が何回もありました。ですが、そんなときに友達や先輩、先生方と話すことで、心に余裕を持つことができました。みなさんにも、大変なときに支えてくれる人が周りにいるのではないのでしょうか？委員会の活動で上手い出来ないことがあっても、一年生の皆さんには、信頼できる仲間がいます。そしてその仲間と協力し、大きな壁を乗り越える力があります。来年度は、一年生の頃の初心を忘れず、これからの五中を支える柱として、この府中五中を更に盛り上げていってください。(江口 拓翔)



皆さんは、この一年間を振り返ってみて、どうだったでしょうか。人によって、とても楽しく過ごせた人、後悔がある人、それぞれいると思います。しかし、4月になれば、皆さんは中学二年生です。二年生になると新しく後輩ができ、更に半年後にはみなさんが五中の中心となります。勉強、委員会、部活、行事と、そのどれもが今年以上に大変になり、苦勞することもあるでしょう。

私は、二年生のときクラスでは学級代表委員を、部活では副部長を務めていました。ちょうど部活が忙しい時期で、当時は仕事をこなすので精一杯でした。ですが、その時に努力し、仕事をこなしていったことで、仕事を終えた達成感を感じただけでなく、委員会と部活の両立ができるようになりました。

皆さんも二年生になれば、大変なことがあると思います。しかし、頑張っ努力した分、成長することができ、大きな達成感や喜びを感じることができます。

はじめは失敗することもあると思いますが、この一年間で学んだこと、得たもの、小さなことから大きなことまで、すべてを大切に、大変なことと向き合いながらも、中学二年生という一生に一度の一年間を存分に楽しんでほしいと思います。そして、来年度の一年間を存分に楽しむために、学代が決めた目標にある通り、二年生になるという自覚を持ち、責任を持った行動をしていってください。(瀬川 智紘)



五中生の活躍

【卓球部】 東京都中学校新人卓球大会
第41回府中市ジュニア卓球大会

男子女子ともに 団体戦出場
中学生男子 優勝 小野田 悠成
中学生女子 第3位 石堂 愛佳

【東京都体育優良生徒】

3年B組 名古屋 陽太
3年A組 安部 輝秋

【東京都産業教育振興会優良卒業生】

3年B組 田山 晴喜
3年C組 北川 小葉

【府中市教育委員会活動奨励賞】

3年D組 熊谷 龍弥

【社会貢献活動認定証】（今年度5回以上のボランティア活動を行った生徒へ授与）

1年C組 玉井 希ノ花	1年D組 関口 若葉	1年D組 高木 杏莉
1年D組 水野 沙香	1年E組 石井 孝弥	1年E組 尾形 優佳
1年E組 吉村 海希	2年A組 田村 優士	2年A組 深澤 史
2年C組 桐生 凉名	2年D組 岡部 花音	2年D組 竹山 明香里
3年B組 竹中 莉子	3年B組 堀田 健一	3年C組 稲葉 紗希
3年D組 山田 俐花子		

【第72回東京都公立学校美術展覧会出展者】

1年A組 山田 真衣奈	1年B組 柴山 南	1年C組 柏谷 虹春
1年D組 上宮 陽	2年D組 内山 夏菊	3年A組 瀬川 智紘
3年A組 貫井 優希		

※ 1年は家庭科エコバッグ、2年は技術科ブックラック、3年は美術自画像

【北多摩地区中学校美術展覧会出展者】

1年A組 岩澤 あかり	1年A組 齋藤 ちひろ	1年A組 佐藤 愛美
1年A組 田山 凜	1年A組 山田 真衣奈	1年B組 岩澤 ひかり
1年B組 小野田 悠成	1年B組 亀岡 楓磨	1年B組 久保 柚奈
1年B組 熊倉 南	1年B組 柴山 南	1年B組 西田 蓮
1年B組 逸見 莉央	1年B組 増谷 なつき	1年B組 渡邊 彩心
1年C組 伊藤 愛梨	1年C組 坂本 未羽	1年C組 高橋 乙和
1年C組 御林 隼人	1年C組 山野 凜華	1年D組 上宮 陽
1年D組 海野 いずみ	1年D組 大尻 遥人	1年D組 押野 陽子
1年D組 桑原 凜成	1年D組 笹川 恵花	1年D組 下川 麗奈
1年D組 高木 杏莉	1年D組 武田 侑大	1年D組 原口 七海
1年D組 村雨 小粋	1年E組 河本 陽乃	1年E組 税所 りおな
1年E組 高玉 日和	1年E組 藤原 麗衣	1年E組 依田 日葵
2年A組 山下 ひかり	2年C組 稲月 すずな	2年D組 内山 夏菊
3年A組 瀬川 智紘	3年A組 貫井 優希	3年A組 中山 季乃
3年A組 宮川 璃子	3年B組 中島 優愛	3年D組 江口 拓翔
3年A組 棧 妃香	3年B組 木下 奈緒	3年B組 田山 晴喜
		3年C組 志水 陽香

※ 1年は抹茶茶碗、2年は空間表現、3年は自画像または砂絵

フードドライブについて

3月13日(月)に、フードドライブを実施しました。
フードドライブとは、ご家庭で余っている食品を持ち寄っていただき、それを必要としている地域の福祉団体や施設フードバンク団体に寄付する活動のことです。

当日は、生徒の皆さんには朝登校時に、保護者の皆さんには保護者会前に、寄付していただける食品を持ってきていただきました。いただいた食品は、新町ささえあいの会や地域の子ども食堂パントリーで、食品を必要としているご家庭に配布される予定です。ご協力いただいた生徒や保護者の皆様、ありがとうございました。



4月の予定

- 4月 6日(木)・・・始業式(新クラス発表は8:05頃です)
- 4月 7日(金)・・・入学式(新2・3年生は休業日です)
- 4月10日(月)・・・臨時時間割、教科書配布(大きなカバンが必要です)
- 4月11日(火)・・・給食開始(新2・3年生のみ、1年生は12日から開始です)
- 4月13日(木)・・・1年生対象の部活動説明会
- 4月22日(土)・・・保護者会(全学年)
- 4月28日(金)・・・部活動保護者会



来年度のマチコミ配信について

来年度のマチコミの運用についてご連絡します。今年度当初は、マチコミアプリを活用し、保護者への一斉メール配信や、お便り等の電子データの送信、タイムラインでの学校の様子配信を行ってきました。しかし、年度途中から、一斉メール配信と電子データの送信については、府中市が導入したスマート連絡帳を活用する形となり、マチコミではタイムラインでの学校の様子配信のみを行っています。

来年度も同様の形を考えていますが、現3年生のマチコミ配信については、個人情報保護のため3月31日をもって、ユーザー登録を一括削除させていただきます。1・2年生については自動更新となります。